

令和5年度GRAND CYCLE TOKYO マルチスポーツ、多摩自転車イベント等実施計画策定支援及び運営委託

技術提案書記載事項

評価項目	分類別配点	評価の観点
1 企画内容		
全体	10	スポーツを「する、みる、支える」機会の創出につながるイベントについて提案者の理解に基づき各提案をすること。東京の魅力発信及び地域振興を図るという目的に沿った内容を記載すること。
	20	会場の設営・撤去が円滑かつ確実に行える体制、スケジュールについて記載すること。会場設営にあたっては、ユニバーサルデザインに配慮した内容を記載すること。
(1) マルチスポーツ	20	レインボーライドフィニッシュ会場と屋内会場で一体感を出すための工夫や、屋内会場への誘客方法、会場間の周遊施策について、具体的に記載すること。
	30	事前予約制コンテンツの提案を含め、自転車、アーバンスポーツ、パラスポーツ、デジタルスポーツなどについて、ファミリー層を中心として多くの参加者を惹きつけ、来場させるコンテンツについて記載すること。会場毎に誘客の目玉となるコンテンツについて記載すること。
	30	オープニングセレモニーや各ステージ等において、話題性があり集客が見込める出演者やコンテンツで構成するなど、より多くの来場者を呼び込み楽しませる工夫について記載すること。
	20	雨天時対策について実現可能な方策を十分に記載すること。
(2) 多摩イベント	20	多摩レースと一体感を出すための工夫や誘客方法について、具体的に魅力的な内容を記載すること。
	30	スポーツサイクル愛好家、スポーツサイクル初心者、スポーツサイクルに興味のある方だけでなく、ファミリー層や高齢者等、各ターゲットに合わせた魅力的なコンテンツについて記載すること。
	30	オープニングセレモニーや各ステージにおいて、自転車や多摩地域と関連があるだけでなく、話題性や集客の観点も踏まえた出演者やコンテンツを記載するなど、より多くの来場者を呼び込み楽しませる工夫について記載すること。
	20	雨天時対策について実現可能な方策を十分に記載すること。
(3) サイクル活用推進事業	20	GCT臨海、GCT多摩と一体感を出すための工夫や機運醸成を図るための方法について、具体的に魅力的な内容を記載すること。
	20	サイクル愛好家、初心者、興味のある方だけでなく、ファミリー層や高齢者等、ターゲットを明確にした上で、魅力的なコンテンツについて記載すること。
	20	自治体の多様なニーズや提示された開催場所に対応するため、メリハリをつけたコンテンツのバリエーションを記載すること。
(4) 広報	40	仕様書に沿って、イベント実施前・当日・実施後の各タイミングで適切で具体的な広報計画を記載すること。GRAND CYCLE TOKYOの認知度向上に繋がるような内容を記載すること。
	20	・ウェブサイトは必要な情報を見つけやすい構成を検討し記載すること。また、魅力的で、イベントへの期待感を醸成するデザインに関する工夫について記載すること。
	20	・SNSについて、活用方法、投稿頻度のほか、GRAND CYCLE TOKYO及び各イベント等の認知度向上に向けた、具体的に効果的な方策を記載すること。
	20	アンバサダーについて、GRAND CYCLE TOKYOの認知度向上に資する適切な人選とすること。効果的な活動案を記載すること。
(5) 誘客計画	20	新聞折込やweb広告、電車内ビジョンなどのペイドメディアの活用戦略について記載すること。テレビやwebメディア等を通じたパブリシティの戦略について記載すること。
	20	販売グッズやノベルティグッズ等の制作物について、日常的に使用でき、イベント参加による満足度が高まるものを記載すること。
	20	魅力的な飲食物の提供や、参加者の利便性を向上させる企画など、誘客に効果的な内容を記載すること。
(6) その他	20	海外発信を含め、多くの人に当イベントが認知され、集客が見込まれる内容を記載すること。
	20	ボランティアについて、確実に確保しつつ、モチベーションをもって業務にあたって貰う工夫について記載すること。
2 業務実施体制等に関する事項		
	20	本事業の実施にあたり、計画・調達・実施の各段階で十分な業務体制・人員体制が確保されていることが理解できるよう、本業務の実施体制図を記載すること。統括責任者及び担当者の業務経験等客観的な指標を用いて、本業務に必要な能力等を備えた責任者及び担当者が割り当てられていることが理解できるよう記載すること。
	20	客観的な指標を用いて、本事業と同規模のスポーツイベントの開催実績・運営経験を有しているまたは経験者が所属していることが理解できるよう記載すること。
	20	契約から完了までのスケジュールについて、それぞれの業務内容に応じた適切かつ具体的なスケジュールの詳細を記載すること。スケジュールを実現する進行管理の方法についても記載すること。
3 政策的評価項目(事前採点)		
(1) 環境マネジメント関係	10	以下いずれかに該当がある場合、その取得・認証状況について記載すること。 ①ISO14001について、公益財団法人日本適合性認定協会等の認証を受けていること。 ②エコアクション21について、一般財団法人持続性推進機構の認証を受けていること。 ③エコステージについて、一般社団法人エコステージ協会の認証を受けていること。 ④KES・環境マネジメントシステム・スタンダードについて、特定非営利活動法人KES 環境機構等の認証を受けていること。 ⑤とうきょう森づくり貢献認証について、東京都産業労働局から認証（森林整備サポート認定、二酸化炭素オフセット認証、什器による二酸化炭素固定量認証又は建築物による二酸化炭素固定量認証）を受けていること。 ⑥SBTi (Science Based Target initiative) の認定を受けていること。 ⑦エコ・ファースト制度について環境省の認定を受けていること。
(2) 女性活躍推進関係	30	以下いずれかに該当がある場合、その取得・認定状況について記載すること。 ①東京都産業労働局から東京ワークライフバランス認定企業の認定を受けていること。 ②東京都生活文化スポーツ局から東京都女性活躍推進大賞の表彰を受けていること。 ③厚生労働省または都道府県労働局から次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク認定）を受けていること。 ④厚生労働省または都道府県労働局から均等・両立推進企業表彰を受けていること。 ⑤厚生労働省または都道府県労働局から女性活躍推進法に基づく基準適合一般事業主認定（えるぼし認定）を受けていること。
	30	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、公表している場合、その状況について記載すること。